

# 令和4年度事業報告

## 1. 配合飼料価格差補てん事業

(1) 契約者数 (年度当初)

(単位：人)

乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら等	計
378	294	61	42	8	1	784

(2) 契約数量 (年度当初)

(単位：ト)

乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	うずら等	計
119,726	132,021	147,362	172,745	6,881	400	579,135

(3) 通常積立金及び別途納付金徴収額

(単位：円)

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
85,551,000	85,926,600	82,335,600	79,997,400	333,810,600

(通常積立金 600 円/ト当たり、別途納付金は該当者なし)

(4) 補てん金の交付状況

(単位：円・kg)

区分	補てん種類	単価(円/t)	交付件数	補てん対象数量(kg)	補てん金額	
3 年 度	第4四半期 【5,200円】	通常	3,451	758	126,834,063	437,704,226
		異常	1,749	758	126,834,063	221,832,625
		計	5,200	758	126,834,063	659,536,851
	第4四半期 (追加)	通常	3,451	2	6,060	20,913
		異常	1,749	2	6,060	10,599
		計	5,200	2	6,060	31,512
4 年 度	第1四半期 【9,800円】	通常	1,262	763	134,442,990	169,666,931
		異常	4,761	763	134,442,990	640,082,912
		計	6,023	763	134,442,990	809,749,843
	第1四半期継続	通常	1,259	758	134,405,927	169,216,907
	第1四半期精算	通常	3,777	5	37,063	139,986
	第2四半期継続	通常	1,365	761	124,642,547	170,136,910
	第2四半期 【16,800円】	通常	5,454	2	5,740	31,305
		異常	11,346	763	124,648,287	1,414,259,297
		計				1,753,784,405
	第2四半期 (追加)	通常	1,365	1	48,000	65,520
		異常	11,346	1	48,000	544,608
		計			48,000	610,128
	第1四半期継続	通常	1,259	754	134,271,947	169,048,227
	第1四半期精算	通常	2,518	4	133,980	337,360
	第2四半期継続	通常	1,363	758	124,572,567	169,792,231
	第2四半期精算	通常	4,089	3	117,980	482,418
	第3四半期継続	通常	1,815	763	130,298,888	236,492,357
	第3四半期 【7,750円】	通常	7,254	2	100,660	730,187
		異常	496	765	130,399,548	64,678,051
		計				641,560,831
	第3四半期 (追加)	通常	1,815	2	41,320	74,995
異常		496	2	41,320	20,495	
計				41,320	95,490	
合 計					3,865,369,060	

## 2. 令和4年度配合飼料価格高騰緊急特別対策事業

期別	区分	単価	対象数量(kg)	金額(円)
令和4年度第3四半期	特別補填金	6,750円/t	130,054,978	877,871,078

## 3. 令和4年度飼料価格高騰対策緊急支援事業(県単)

### (1) 配合飼料価格高騰対策事業

生産者積立金の増額分に対する助成 契約数量1トンあたり200円

対象年度	単価	契約数量(t)	補助金交付額(円)
令和4年度	200円/t	556,259	111,251,800

### (2) 配合飼料高騰緊急支援事業

配合飼料価格高騰による購入費用の増加に対する助成 契約数量1トンあたり500円

対象年度	単価	契約数量(t)	補助金交付額(円)
令和4年度	500円/t	556,259	278,129,500

## 4. 令和4年度粗飼料高騰緊急支援事業(県単、委託)

対象牛：令和4年4月1日時点の栃木県内で飼養する頭数

畜種	単価	助成金交付対象者(戸)	助成金交付額(円)
肉用牛	1,000円/頭	67	29,452,000

## 5. 令和4年度国産粗飼料利用拡大酪農対策事業((一社)中央酪農会議)

対象牛：乳用経産牛(26か月以上、4月、10月におけるいずれか少ない飼養頭数)

畜種	単価	助成金交付対象者(戸)	補てん金交付予定額(円)
乳用種経産牛	10,000円/頭	2	670,000

## 6. (一財)畜産環境整備機構リース事業

### (1) 実施状況

申請件数 1件

貸付決定 1件 養豚経営者

申請額 8,844,000円

### (2) 貸付料等納入状況

ア 直接リース 8件 7,503,898円

イ 間接リース 1件 240,000円

## 7. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(機械導入事業)(中央畜産会)

(1) 事業参加要望に対する配分予定額 令和3年度(令和2年度補正予算)

ア 事業内容

導入機械 計14台 4協議会取組主体10名

(酪農1名・肉用牛2名・和牛繁殖6名・養豚1名)

イ 事業費(補助金)86,703,100円(39,410,500円)

## 8. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(機械導入事業)成果報告(中央畜産会)

(1) 平成30年度(平成29年度補正予算)

ア 事業内容

導入機械 計7台 2協議会

(取組主体：酪農1戸・肉用牛1戸・和牛繁殖1戸)

イ 事業費(補助金)21,693,960円(10,043,500円)

9. 肉用牛生産基盤強化対策事業（中核的担い手育成増頭推進）（農畜産業振興機構）

- (1) 事業参加者 3 戸（那須塩原市・栃木市）
- (2) 令和 3 年実績（2 戸）21 頭増頭
- (3) 奨励金 2,060,000 円（10 万円×19 頭・8 万円×2 頭）

10. 和牛繁殖経営緊急支援対策事業（県単事業）

- (1) 事業参加者 3 戸（那須塩原市・栃木市）
- (2) 令和 3 年実績（2 戸）21 頭増頭
- (3) 補助金 420,000 円（2 万円×21 頭）

11. 畜産酪農収益力強化整備等特別対策事業  
（生産基盤拡大加速化事業）（全国肉用牛振興基金協会）

- (1) 事業実施協議会 2 協議会
- (2) 事業参加者 3 戸（那須町・栃木市）
- (3) 補助金交付申請額 36 頭 6,797,000 円

12. 畜産経営体生産向上対策事業（ICT 化等機械装置等導入事業）（中央畜産会）

- (1) 実証展示農家 1 戸
- (2) 事業費 30,800,000 円
- (3) 補助金 14,000,000 円

13. 農場バイオセキュリティ対策事業

- (1) 6 養鶏経営体（真岡市・益子町・日光市・那須町・矢板市）
- (2) 内容 防鳥ネット費・設置費
- (3) 事業費 33,251,413 円（交付金 15,114,278 円 自己負担金 18,137,135 円）

14. 肉用牛経営安定対策事業

- (1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度

ア 個体登録状況 (単位：頭)

黒毛和種	褐毛和種	短角・無角	乳用種	交雑種	その他	計
4,812	0	0	6,355	8,032	12	19,211

イ 補てん金交付状況 (単位：頭・円)

対象期間	品 種	交付対象頭数	交付金額
令和 3 年度 (3 年 4 月～ 令和 4 年 3 月)	肉専用種	1,550	24,150,725
	交雑種	6,498	197,375,622
	乳用種	3,787	110,421,089
合 計		11,835	331,947,436

- (2) 肥育牛経営等緊急支援特別対策事業（肥育生産支援事業）（栃木県畜産協会）

ア 参加生産者 108 名（牛マルキン登録生産者 94 戸、登録生産者以外 14 戸）

イ 奨励金交付状況 (単位：頭・円)

交付対象牛	品種区分	頭数	交付金額
牛マルキン登録牛 (R3.2~3 月) 1 頭当たり 20,000 円	肉専用種	628	12,560,000
	交雑種	1,029	20,580,000
	乳用種	1,117	22,340,000
計		2,774	55,480,000
牛マルキン登録牛以外・ 牛マルキン登録生産者以外 (R2.10~R3.3 月) 1 頭当たり 20,000 円	肉専用種	423	8,460,000
	交雑種	13	260,000
	乳用種	23	460,000
計		459	9,180,000

(3) 肥育牛経営改善等緊急対策事業（肥育牛経営等緊急支援特別対策事業）  
（栃木県畜産協会）

ア 参加生産者 94 名（牛マルキン登録生産者 89 戸、登録生産者以外 5 戸）

イ 奨励金交付状況（単位：頭・円）

交付対象牛	品種区分	頭数	交付金額
牛マルキン登録牛 (R3.4~5 月) 1 頭当たり 20,000 円	肉専用種	698	13,960,000
	交雑種	1,076	21,520,000
	乳用種	1,116	22,320,000
計		2,890	57,800,000
牛マルキン登録牛以外・ 牛マルキン登録生産者以外 (R3.4~5 月) 1 頭当たり 20,000 円	肉専用種	106	2,120,000
	交雑種	2	40,000
	乳用種	4	80,000
計		112	2,240,000

(4) 肉用子牛生産者補給金制度

ア 品種区分別個体登録頭数(登録期間令和 3 年 1 月~12 月)（単位：頭）

黒毛和種	乳用種	交雑種	計
294	234	3,219	3,747

イ 補給金交付状況

第 1~3 四半期まで平均売買価格が保証基準価格を下回らなかったため、補給金の交付はなかった。

## 15. 肉豚経営安定交付金制度

(1) 契約生産者 25 戸 事業対象頭数 263,823 頭

(2) 交付状況

令和 3 年度第 1 四半期から第 4 四半期通算で標準的販売価格が標準的生産費を上回ったため、概算払いの交付金交付はなかった。

## 16. その他の事業

(1) 家畜防疫互助基金支援事業

ア 平成 30 年度~令和 2 年度事業実施期間終了に伴う生産者積立金返戻額

牛生産者積立金返戻額 5,594,676 円 (99 戸)

豚生産者積立金返戻額 5,614,498 円 (29 戸)

イ 令和 3 年度~令和 5 年度事業実施期間に係る生産者積立金

乳用牛及び肉用牛経営 49,911 頭 5,904,635 円 (93 戸)

(2) 放射性物質検査に係る肉用牛出荷調整について

東電原発事故に伴う肉用牛の放射性物質検査を円滑に進めるため、生産者から食肉センターへの出荷計画書及び全戸検査に充てる牛を速やかにチェックし、県畜産振興課へ送付した。

(3) 原発事故損害賠償対策について

牛肉の放射性物質検査が廃用牛の一部を検査する抽出検査に移行し、実質的に損害賠償請求が発生しない状況となったことから協議会の解散の手続きを行い事務手数料の清算処理を支援した。

以上